



黒川大好き 仲よくがんばる

「返事・挨拶・感謝の言葉」笑顔いっぱい黒川小

伊万里市立黒川小学校 学校便り 令和7年7月18日発行 第9号



【黒川小HP】

文責：井手

1学期間ありがとうございました

ドキドキの中でスタートした4月から、長かったようであっという間に今日の終業式を迎えました。子どもたちの笑顔や優しさに毎日元気をもらいました。また、保護者の皆様のご理解とご協力のおかげで、何をするにも心強かったです。ありがとうございました。

子どもたちは授業や学校の行事等を通して、4月よりもたくさんのことができるようになり、「昨日の自分より今日の自分」を達成することができたと思います。4月に子どもたちがたてた「黒小っ子きりり12」の個人のめあても毎月振り返りをして、「できたよシール」がたくさんついています。

また、今年度もたくさんの学校サポーターや地域の皆様には学校に来て子どもたちのサポートをしていただきありがとうございました。裏面の黒川の「強み」にもありますように、本校は、地域密着型の学校で、地域一体となって子どもを育ててくださっています。子どもたちもそれが「当たり前」になっているようなところもあります。

明日から子どもたちが楽しみにしている夏休みが始まりますが、終業式では次の二つのことについて話をしました。自由な時間が増えるからこそ、「自分で考えて行動する」こと、また、1学期の疲れを取って、2学期に向けて元気をチャージするために「心と体をやすめる」時間をとること。そして、夏休みにしかできないことにぜひチャレンジして、2学期の始業式にはまた一歩成長した子どもたちにあえることを楽しみにしています。

自分で考えて行動する



しなければいけないこと
チャレンジすること
毎日の生活のリズム
してはいけないこと
あぶないこと
人をきずつけること

心と体をやすめる



たくさん寝る
たくさん食べる
ぼーっとする
好きなことをする。

7月のブックランチ

今学期最後のブックランチは3年生でした。毎回いろいろな本を紹介してくれます。そのあと、子どもたちの写真付きでその本を図書室のおすすめコーナーで全校に紹介しています。それを借りていく子どももいます。こうやって読書の輪が広がっていくといいなと思います。



育友会親子除草作業

8月17日（日）7：00～8：30です。暑い中ではありますが、どうぞよろしくお願いいたします。

黒川小の強みと弱みを生かす取組を！

黒川小・黒川町の強みや弱みについてのアンケート、みなさん、真剣に考えていただき、本当にありがとうございました。この協力体制の素晴らしさが、まさに、黒川小・黒川町の強みだなと感じます。この結果から、学校でどんなことができるかを夏休みの職員研修で話し合います。また、役員会や学校運営協議会などの場でも、話題にしていきたいと思います。何かいいアイデア・ご意見がありましたら、ぜひ、学校までお知らせください。

	強み（いいところ）	弱み（直したい・頑張りたいところ）
地域・保護者・教職員	<うちどく> 家読や読書がさかん・絵本ステーション <自然の豊かさ> 自然が豊か・海や山に囲まれてとても住みやすい <地域力の高さ> 地域一体となって子どもを育ててくれている。地域サポーターが多い・結束力がある・地域の方の助けがある。地域の方々に恵まれている（協力的）・地域に開かれた学校・地域の方の目配り心配りがある。・サポーターや地域とのかかわりが多い・人の温かさを感じる・企業の支援も・大人の働きかけが◎・工業団地があり今後発展 <子どもたちについて> 元気であいさつをする。児童一人一人に目が届く・少人数だからこそその良さがある・子どもの質がいい・粒がそろっている・人数が少ないので、一人一人に活躍の場面がある・読書活動が盛ん・素直な言葉がいっぱい聞かれる・子どもたちが素直（純粋）である・みんな仲が良い（上下の仲も）お互いのことがよくわかっている・すぐに手伝ってくれる <職員室のようす> 人がいい（子供も職員も）・職員室の雰囲気が良い・若手の職員が頑張っている・みんなと話せる（同僚性）・ベテランの先生がしっかりとサポートできている・わからないことをわからないと言える。（すぐに職員に相談できる） <その他> ・保護者が協力的・コメリ・夢みさき公園・イマリンビーチ（海岸のごみが少ない）・コミュニティセンターは清潔感がある	<育友会活動等> 育友会役員を何度もひと家庭がこなさなくてもいいような持続可能な育友会活動の検討・保護者の意識に差がみられる <学校教育の場で> ・タブレット学習の強化・学力向上 ・人数が少ない・児童数が減る中、少人数でできる何かをと思っても、指導者の確保も大変・人数が多いところで自分が出せるかどうか・人が少ない分関わり方を学ぶ機会が少ない・新入生が激減している ・学校外ではちくちく言葉が多い。挨拶をしない子もいる・挨拶が人や気分によって違う（いつでもどこでもだれにでもできるようにしたい）・人の気持ちを考えた声掛けをしてほしい・高学年になったら掃除をしなくなる傾向がある・周りの評価を気にして本来の力を発揮できずにいる子供がいる・突発的なことへの対応力が心配・本人が言わなければならないことを周りの子が説明してしまう（優しさだけど…）・うたれ弱い・褒められることには慣れているが、指導されることに弱い ・場に応じた話し方ができるようにしたい・校内の環境整備に力を入れてほしい・たくさんの喜怒哀楽を経験してほしい <地域について> 高齢者が多いから近くに買い物ができる場所が欲しい・お店や食事をする場所がない・交通の便が悪い・老人の免許証返納も足を取られた感じで病院に行くのも大変・ローカル車の利用も時間が合わない・コミュニケーションがうまくできていない（夫婦や家族・地域などで）・因循姑息を打破できない・若者が黒川から脱却を図っている・つながりを少し密にしたらい・道沿いの草（通学路を美しく）・少子化が進み、行事には地域ぐるみで取り組んでいる・若者も少なく地域の行事にも影響している。